



社会福祉法人
中播福祉会
法人事務局
兵庫県神崎郡香寺町土師365番地1
TEL. 0792-32-6151
FAX. 0792-32-7250



年頭のご挨拶

中播福祉会理事長
香寺町長

橋本良春

新年あけましておめでとうございます。皆様には輝かしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は中播福祉会の運営に深いご理解と温かいご支援を賜っておりますこと、心から感謝とお礼を申し上げます。

今、わが国においては、低経済成長の中、少子高齢化、国際化などの社会構造の変化により、価値観の多様化した状況にあり、規制緩和、市場原理の導入、分権の推進等に対応した新しい社会経済システムが構築されつつあります。社会福祉の分野においても、ノーマライゼーション社会実現のため、介護保険制度に統一化、障害福祉の分野で支援費制度が導入されました。

中播福祉会の使命は「障害のある方の自立支援と社会参加を目指した地域福祉の充実」であり、言い換えれば「安心して生活できる地域づくり」への貢献であると考えております。

幸い、中播福祉会は設立以来、地域の多くの方々に支えていたたく中、構成町と一緒にとなって、地域の必要とするニーズに沿って、施設福祉を拠点に地域福祉充実に視点を置いて、相談事業や在宅サービスの事業展開を実施し、地域の障害者福祉のセーフティーネット機能の一翼を担わせていただいております。

中播福祉会がこれまで、構成町の福祉行政と一緒にして生活できる地域づくり」への貢献であると考えております。

そこで、創意と工夫をもって一つひとつ課題を解決し、着実な歩みをしていかなければなりません。地方分権の動きと相俟つて、構成町の財政事務も非常に厳しく、一方で社会福祉法人には自主的にその会福祉法人には自主的にその経営基盤の強化を図ることが求められています。

そのためには、職員の意識改革をもとに、実効性のある計画を策定すべく、平成16年4月に中播福祉会経営改善検討委員会を設置し、検討をすすめているところであります。

このような中で社会福祉関係予算についても国の三位一体の改革により、国県の補助金カット、縮減が行われようあります。

また、支援費制度がスタートして2年近くなりますが、介護保険制度との統合等についての見直しも検討されております。しかしながら知的障害者の支援費制度と介護保険

会保障審議会障害者部会において、国は『今後の障害保健福祉施策について（改革のグランドデザイン案）』を発表しました。これは、これまでの障害福祉施策を抜本的に見直し、市町村を基盤とした「障害のある人が普通に暮らせる地域づくり」を目標に再編成しようとするものです。

変化の激しい環境であればこそ、創意と工夫をもって一つひとつ課題を解決し、着実な歩みをしていかなければなりません。地方分権の動きと相俟つて、構成町の財政事務も非常に厳しく、一方で社会福祉法人には自主的にその会福祉法人には自主的にその経営基盤の強化を図ることが求められています。

この家族の方々との信頼関係を活かして、効率的な法人運営とサービスの質の向上を目標に据え、地域福祉に貢献できるよう役職員一丸となって努力していく所存であります。どうぞ支援をお願い申しあげます。

そして、新年のご挨拶といたしまして、新年のご挨拶といたしま

中播福祉会に期待すること

市川町健康福祉課長 尾崎一則

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい新春をお迎えになられたことお慶び申し上げます。

最近地方財政を取りまく情勢は、非常に厳しくなっています。

このため、市町合併により財政危機の先伸ばしが図られますが、少なからず中播福祉会にも影響が出てくることを覚悟しなければならないと考えられます。

また、支援費制度がスタートして2年近くなりますが、介護保険制度との統合等についての見直しも検討されております。しかしながら知的障害者の支援費制度と介護保険



制度の統合については、双方の制度上数多くの問題点があるといわれているのが現状です。いずれにしても中播磨管内では、現在中播福祉会による施設、在宅サービスは充実していますが、県下では知的障害者デイサービスの施設がほとんどなく、今後養護学校等の卒業者が増加し、就職先

を探すことでも非常に困難な状況があり、施設への通所希望者が増加すると予想されます。中播福祉会におかれましては、現在中播福祉会による施設が必要になつてまいります。

もデイサービス施設の早期建設が必要になります。中播福祉会におかれましては、現在中播福祉会による施設が必要になつてまいります。障害を持つ人、又その家族が安心して生活できるような施設整備が期待されます。

話は変わりますが、昨年来

知的障害者の願いと人権

事務局長 上月範昭

新年あけましておめでとうございます。

中播磨地域の皆様方におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。中播磨地域の皆様方におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

持つており、他人を「思いやる心」や「あいさつ」等については健常者より優れていると言つても過言ではなく、健常者が見習うべきところがたくさんあります。ただ考えたり、計算したり、字を覚えたりする二つ目の知識・能力が健常者より弱いというだけです。

「結婚して」
私は大人になつてけつこんをして、けんこうな赤ちゃんをうみたいです。かおなんかどうでもいいです。ただけんこうな赤ちゃんができたらいです。私みたいな赤ちゃんはかわいそうです。だから私は赤ちゃんには、私のぶんまできんこうになつてほしいです。

したがつて、彼らも健常者同様健康でありたい、幸せになりたい、就職したい、異性を好きになつて結婚したい等々の願いを持つております。

この作者は、自分のあこがれの健康を心配しています。しかし健常者の願いとは、身体的には健常者と変わりありません。三つ目の人間的感性についてもすばらしいものを

そうした願いを込めた、ある知的障害者入所施設の二十歳のA子さんが「結婚」にあこがれて書いた詩を紹介します。

たがつて前に述べた、人を思いやる心と人間的感性のすばらしさをご理解いただたど思います。すなわち、自分の生まれた地域で両親や兄弟と一緒に地域の人々と仲良く暮らしたい思いは健常者と同様であります。

又障害者基本法の基本的理念に「すべての障害者は、個人の尊厳が重んぜられ、その尊厳にふさわしい生活を保証される権利を有する」と規定され、第四条には、国及び地方公共団体の責務、第五条には国民の理解、第六条には、国民の責務がそれぞれ規定されています。

福祉は、その地域に住む人々の「真心」であり、一人一人の真心ですばらしい福祉社会が実現することを祈り、新年のあいさつとします。

州知事で、スペシャルオリンピックスの国際親善大使、中播福祉会におかれましては、現在中播福祉会による施設が必要になつてまいります。

アーノルド・シュワルツェネッガーさんが、「2005年季世界大会」に出場する日本選手団を激励されたというニュースを聞きましたので簡単に紹介させていただきます。

スペシャルオリンピックス（略してSO）は、知的発達障害のある人たちに、様々なスポーツ組織で、この冬季世界大会が今年2月26日から3月5日まで長野で行われます。約80か国から1

万6千人余りの選手、ボランティアが参加するそうです。ぜひご覧いただきたいと思います。

平成16年度 療育等支援施設事業経過報告

中播福祉会では平成12年10月1日より県の認可を受けて障害児（者）地域療育等支援施設事業を行っています。

障害者が地域で安心して豊かな生活を送れるように、施設における相談機能、療育指導機能の充実を図り、各種の福祉サービスの提供、援助、調整を行い、障害者の福祉の向上を目指しています。

相談内容としては我が子に障害があると分かった時の大きな悩みに対する相談を受けて各機関への調整をしたり、学校を卒業してからの日中活動の場がない、働きたいが就労の場がない等の相談。また、学校や保育園などの先生、作業所や通所施設の職員からの相談をお受けして一緒に対応方法を考えました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計	委託件数
①在宅支援訪問等指導事業	4	8	18	11	4	9	6	9	69	145
②在宅支援外来等指導事業	11	21	23	20	17	18	13	6	129	170
③施設支援一般指導事業	4	3	12	5	5	1	5	3	38	45
④地域支援事業	電話相談	17	36	40	17	19	9	11	12	239
	家庭訪問	1	8	18	8	4	5	3	6	133
	来所相談	7	11	5	6	5	0	3	4	62

古川千賀子さん 全国大会出場

いちかわ園利用者の古川千賀子さんが11月13日から15日まで埼玉県熊谷市で開催されていた第4回全国障害者スポーツ大会「彩（さい）の国まごころ大会」に兵庫県代表として出場しました。

これは5月に明石市で開催された「ひょうご・ゆうあいスポーツ大会」のフライングディスク・ディスタンス女子青年の部で優勝し、その結果兵庫県代表として選ばれて出場したものです。

事前に、市川町役場で尾崎町長より激励を受け園内でも壮行会を行い、昼休みには連日練習に励み、今大会に挑みました。

大会は3日間でしたが前後1日の移動日があったため5日間の遠征となりました。開会式は皇太子様もご臨席されるなか、全国の障害を持ったアスリートの代表が一同に集いなごやかなムードで催されました。

古川さんは大会2日目に出場し、19m09cmの記録で日頃の練習の成果を充分發揮し、出場グループの中で5位となり表彰式ではメダルは無理でしたがきれいな花束をもらう事ができました。

今大会の貴重な経験を通じて新たな目標もでき今後更なる活躍を期待したいと思います。



第5回中播福祉会地域交流の集い クリスマス会を開催して



地域で生活しておられる知的障害児（者）を招待して、今では恒例となっているクリスマス会を12月18日（土）に福崎町エルデホールにおいて開催しました。

まず、大河内町上小田幼稚園とやまんちゅの会の皆さんによる沖縄民謡の力強いエイサーで始まり、参加者は太鼓の体験もしました。ゲームの時間にはみんなで力を合わせて箱を積んだり、歌ったり踊ったり。昼食会の後は日ノ本短期大学合唱団の方による美しい歌声を聴き、うつとり。次は在宅者によるキャンドルサービスでいいよクライマックスです。在宅者の乾杯の音頭でジャースで乾杯をしました。近畿福祉大学の学生と姫路日ノ本短期大学の先生扮するサンタクロースからプレゼントを受け取るときの笑顔は最高です。また一部の時間に保護者対象の相談会を別室で持つこともできました。

「楽しかったわ！」という声を聞き、そしてあまり顔を合わす機会がない方への交流会を持つことができたのは、たくさんの参加があったことと、ご厚意で出演してくださった上小田幼稚園、やまんちゅの会、日ノ本短期大学合唱部、学生ボランティア、また、日頃お世話になっている地域のボランティアの方々のお陰だと感謝しています。本当にありがとうございました。

給食委員会より

日頃の食事を預かる立場から、昨年の野菜の高騰の影響で献立作成の面で苦慮しました。法人3施設のうち、香翠寮は1年を通して1日3食（朝・昼・夕）。いちかわ園・いちかわ園ゆめさき分園においては週5日昼食を提供しています。食事は日本人の栄養所要量を基準に利用者個人の健康状態（肥満等）を考慮し、数量を決めています。又法人内調理員研修会にて献立検討会、毎日の残食チェック、嗜好調査などニーズに合った食事づくりに取り組んでおり、日夜利用者のみなさんの健康づくりと、喜ばれる食事の献立作成にあたっています。

当法人においては災害発生時に備えて避難訓練を実施しています。災害発生時には衣食住のうち特に食と住について早急の対応が必要ですが、食は直接命にかかわる部分となり最も重要なことと考えられます。また当法人管内でも山崎断層が通っており、地震発生を想定し3施設合同の避難訓練を年1回、日赤奉仕団のご協力のもと実施し、炊き出し等を行っております。



献立表とは



献立作成の時に考慮すること

嗜好・食材料等・食品構成・調理時間・給食形態（普通食・きざみ食・ミキサー食）・幅広く食品を使用しバランスのとれた内容にする・メニュー情報の入手をこころがける・アンケート・残食チェック・試食会・喫食者のメニュー作りの参加・各種参考書・雑誌等の活用。

利用者のみなさんの食事に関する関心度は生活の中ではとても大きなウエイトを占めていると感じられます。その日の献立表を見ては話題に余念がありません。月2回実施している選択食には殊の他注目されており、それは全利用者が一団となってチェックされている様子からも伺えます。

各施設、生活習慣病の発生予防のため肥満にならないよう献立作成と調理の業務に取り組みながら喜ばれる食事づくりに励んでいます。



☆ある一日のヘルシーメニューの紹介☆

～香翠寮～

牛肉のスタミナ炒め・小松菜とさつま揚げのからし和え
じやが芋と人参の甘酢・果物

～いちかわ園～

白ごはん・揚げない酢豚・おろしあえ・卵スープ・果物

～いちかわ園ゆめさき分園～

白ごはん・袋煮・豆と豆乳サラダ・かぼちゃのとん汁風

『イエローレシート』をご存知ですか？

毎月11日にマックスバリュで買物をすると、黄色いレシートが発行されているのをご存知ですか？

マックスバリュ香寺店、市川店、夢前店を利用された時、各店で設置してあります箱（香寺店では香翠寮、市川店ではいちかわ園、夢前店ではいちかわ園ゆめさき分園の箱が設置してあります）にこの黄色いレシートを入れて頂きますと、領収金額の1%が半期毎に集計され、マックスバリュより各施設へ寄付物品として還元して頂くことになっています。

これは『幸せの黄色いレシートキャンペーン』といってイオングループが社会貢献の一環として行っておられるものです。中播福祉会の各施設が行っている地域の自治体への花の配布、リサイクル活動、まちの清掃活動などの他健康促進、文化・芸術の振興、環境教育の推進をはかる活動をしている団体や地域の小学校が対象です。これまでに香翠寮では行事等で利用者が飲む飲料を、いちかわ園では音楽療法で使用する楽器や掃除機・扇風機を、いちかわ園ゆめさき分園では調理実習用の包丁や冷蔵庫を頂き利用者の日中活動の場で大いに活用させていただいているます。

マックスバリュ香寺店、市川店、夢前店をご利用の際（毎月11日・イエローレシートの日）はご協力をお願いします。

3年生男女合わせて14名の編成で、いちかわ園ゆめさき分園の人たちと一緒に作業をさせてもらいました。1学期は、さつまいも・枝豆の植え付け作業、そして、団扇の製作を一緒にさせて頂きました。マーブリングという手法で、偶然できる幾何学的な模様が美しいデザインとなるのです。最後には、子ども達が蒸しパンやクッキーを作つて持つて行き一緒に食べながら談笑をしました。その後、2学期は、体育祭への案内状作りから始めました。そして、最後にはさつまいもを収穫し、学校で「焼き芋」「ケーキ」「プリン」等のさつまいも料理を作

り持つて行き、一緒に食べながら談笑をしました。1・2学期を通じてわずか11日の訪問でしたが、上記に記した活動以外では、事業所の作業のお手伝いをさせていただきました。服の包装や正月の飾り物の製作等に触れて生徒達も様々な思いを抱いたことだと思います。自分たちが共に作業をさせて頂いた品物が店頭に並ぶ光景を想像して、夏休みには、生徒の自主的な意思で、日程を決め数日訪問をさせてもらい共に作業をしました。今、3年生は進路に向けて取り組んでいるわけですが、福澤

教諭 谷口晴久

鹿谷中学校総合学習



香寺中学校 トライやる・ウイーク

ふだん学校ではできないことや、生徒がやってみたいと思うことを、一週間学校を離れて存分に挑戦することから「トライやる・ウイーク」と名付けられました。学習の場を地域に移し地域の人々と共に一週間を過ごします。様々な体験活動や地域の人々とのふれあいを通じて、生徒の心を育てたいという思いから実施されました。

自分探しの旅「トライやる・ウイーク」を終えて

香寺中学校2年2組 森口智浩

事業所：香翠寮

田中健三

活動内容：園芸作業・木工作業

大変だったこと：初日の利用者の方達とのコミュニケーションと名前を覚えることが大変でした。

学んだこと：仕事をすることと共に楽しさや辛さを学びました。コミュニケーションの大切さを学びました。

楽しかったこと＆うれしかったこと：一つの作業が思ったよりも早く終わり「もう終わったんか。」と驚かれたことがとてもうれしかったです。

忘れられない出来事：歩行の時に利用者の方達とたくさん話をしたことが忘れられないことです。

感動したこと：最終日、送別会を催してもらい、とてもうれ

しかったし感動しました。

自分探しの旅「トライやる・ウイーク」を終えて：本当はトライやる・ウイークにあまり行きたくなかったけど、毎日事業所に行って利用者の方達や職員の方達と話をしたり仕事をしていく、行くことが楽しみになりました。送別会をしていただいて帰るときはとても残念でなりませんでした。このトライやる・ウイークを通して、少しでも自分が変わったかなと思います。

お世話になった事業所の皆様へ：結果的には台風で4日間でしたが、仕事のこ

とやいろんなところでお世話になりました。送別会までしていただいて嬉しいかぎりです。

たいしたことでもできませんでしたが、少しでも役に立てたらと思います。

本当にありがとうございました。

（自分探しの旅「トライやる・ウイーク」報告集より抜粋）





植樹が森林保全のみならず、自然の生態系確保や物質循環に大きく貢献しているとの意識が芽生え始めたことから、植樹活動が全国的に展開されています。

中播磨管内でも、平成十三年度から「めぐみの森づくり運動」を提唱し、緑の少年団・漁業者・福祉団体等の参加を得て植樹大会・交流会を行い、今回は神崎郡大河内町上小田の風光明媚な「峰山高原」で十月二日に開催されました。

中播福祉会は三施設が参加し、利用者一人一人が穴を掘ってニシキウツギを植樹しました。掘りやすいところやそうでないところと様々でしたが、頑張って植樹し終わった後の充実感が笑顔となつてていたように思えます。

植樹後はキャンプ場にてカレーを頂き、小川で冷やしてあったジュース等を飲みながら自然を満喫しました。自然の中での食事は、より一層風味を増しておいしくいただけたのではないでしょうか。

三施設外泊旅行

皆生温泉方面一泊旅行

香翠寮では、11月4日・5日と一泊旅行で皆生温泉方面へ行きました。

大山の紅葉を車窓から眺めながら秋を感じ、トムソーヤ牧場でバーベキューに舌鼓を打ち、羊やヤギ達と遊び、壽城ではみやげ物選びに夢中になり時の経つのも忘れるほどでした。ホテルでは、大浴場でゆっくりと入浴し、宴会ではカラオケで盛り上がり楽しい一時を過ごしました。



二日目は、水鳥公園で渡り鳥を望遠鏡で観察したり、フォーゲルパークでは、温室に咲き乱れている花々をバックに記念撮影をしました。

旅行後、出来上がった写真を見ながら旅行の思い出に花を咲かせていました。

和歌山県白浜方面へ一泊旅行

いちかわ園では、11月4日～5日、利用者と職員が和歌山県白浜方面に一泊旅行に出かけました。

大自然がつくりだした千畳敷や三段壁の名勝に感動し、それとれ市場では家への土産物などを買ったり、また夜の宴会

ではカラオケなどで大いに盛り上がり、温泉では疲れを癒し、楽しい一時を過ごすことができました。

2日間好天に恵まれ白浜温泉を充分に堪能して帰ってきました。



和歌山県南紀白浜温泉一泊旅行

ゆめさき分園では、12月12日（日）～13日（月）の一泊2日で和歌山県南紀白浜温泉に保護者と一緒に旅行に行きました。保護者との一緒の旅行は、利用者全員参加の楽しい旅行となりました。

今年は、暖冬で12月とは思えない暖かな旅行となり道成寺・千畳敷・三段壁・アドベンチャーワールドを見学しました。

少し遠方までの旅行となりましたが、利用者に感想を聞くと様々な思い出話が聞かれました。楽しい思い出とともに次回の旅行へと繋がったようでした。職員・保護者も、明日への活力となる旅行のように思いました。



10月31日（日）、第11回中播磨地区ゆうあい運動会が開催されました。今回の運動会はドーム型のすばーく神崎を利用したために、応援する側と競技する側とが一体となつた雰囲気で、中播磨地区の6施設・作業所の利用者と各町の手をつなぐ育成会の家族、来賓の方々と和気あいあいと参加できました。

競技の内容も会場を配慮したゲーム要素を含んだ楽しいものが多く、中でも全員で踊ったフオーラダンス「ジエンカ」や

パン食い競争は大いに盛り上がり、大きな声援と拍手がわきあがっていました。秋の気配を感じる中、スポーツの一口を過ごしました。

中播磨地区 ゆうあい運動会

平成17年度
社会福祉法人中播福祉会新規職員募集

職種	事務員 1名	嘱託介助員兼調理員 1名
応募資格	・昭和49年4月1日以降に生まれた者 ・高等学校卒業以上(見込者含む) ・パソコン(ワード・エクセル)の使える者 ・普通自動車免許取得者	・昭和24年4月1日以降に生まれた者 ・高等学校卒業以上 ・調理師免許取得者 ・普通自動車免許取得者
応募適用除外者	(ア) 成年被後見人及び被補佐人 (イ) 禁固以上に処せられ、その執行が終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの者	
受付時間	平成17年1月17日(月)~1月28日(金) (土、日曜日及び祝日は除く午前9時~午後5時)	
試験日	(第1次:教養試験他 第2次:面接) 平成17年2月中旬~下旬 (受験申込者には後日連絡)	(面接) 平成17年2月下旬頃 (受験申込者には後日連絡)
問合せ先	〒679-2163 神崎郡香寺町土師365番地1 社会福祉法人 中播福祉会 香翠寮 TEL 0792-32-6151	

お知らせ

中播福祉会
「福祉セミナー」開催

テーマ 「人間の尊厳について」
(仮題)
講師 だいとう循環器クリニック
院長 大頭信義氏
主催 社会福祉法人中播福祉会
日時 3月10日(木)
午後3時~5時
場所 香寺町健康福祉センター
大ホール
参加費 無料

1月		3月		2月		1月		香 翠 寮		3月	
新春行事	いちかわ園	聖徳太子例祭	演芸会	ボーリング・外食	ゆうあい文化祭	とんどう	ばんたん	新春行事(初詣)	香 翠 寮	聖徳太子例祭	ボーリング大会
		ボーリング・外食			ゆうあい文化祭			新春行事(初詣)		ボーリング大会	ゆうあい文化祭
3月	2月	1月	3月	2月	1月	3月	2月	3月	2月	3月	2月
ボーリング大会・外食	聖徳太子例祭	ゆうあい文化祭	ボーリング大会・外食	聖徳太子例祭	社会見学	ばんたん	ばんたん	ボーリング大会	聖徳太子例祭	年度末カラオケ大会	ゆうあい文化祭

三施設行事予定

ボランティア募集

中播福祉会香翠寮・いちかわ園ゆめさき分園では、日々の作業(業者下請け・自主生産品)のボランティアや行事等のボランティアを募集しています。利用者の皆さんと心のキャッチボールをしてみませんか?新しい生きがいを探してみませんか?お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先

香翠寮 香寺町土師365番地1 ☎0792-32-6151
いちかわ園 市川町西川辺462-1 ☎0790-26-2184
いちかわ園ゆめさき分園
夢前町前之庄2203-1 ☎07933-7-5037

懸賞クイズ

- Q1. いちかわ園ゆめさき分園の所在地はどこでしょうか?
A 1. 姫路市 2. 市川町 3. 夢前町
- Q2. 中播福祉会地域交流の集いクリスマス会は、今年で何回目でしょうか?
A 1. 5回 2. 7回 3. 12回
- Q3. 広報『ともに歩む』を読んだ感想は?
A 1. よくわかった 2. まあまあ
3. よくわからない
- Q4. ご意見があれば書いてください。

懸賞クイズに応募された方の中から抽選で5名の方に花の苗購入券千円分プレゼントいたします。なお、当選の発表は購入券の発送をもってかえさせていただきます。

あて先 〒679-2163 神崎郡香寺町土師365番地1
中播福祉会 香翠寮 懸賞クイズ係
締め切り 平成17年1月31日 消印有効

編集後記

支援費制度開始から、二年が過ぎようとしています。今後とも、広報を通して様々な情報をお伝えし、地域の皆様のご理解が得られればと考えております。最後に広報発刊にあたりご寄稿くださった方々に厚くお礼申し上げます。

